

平成 30 年 6 月 18 日に発生した地震への対応について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2018 年 6 月 19 日）

平成 30 年 6 月 18 日に大阪北部を震源とした大きな地震がありました。この日は京都大学は創立記念日で元々授業はありませんでしたが、京阪神を中心とする鉄道は完全に麻痺しており、特に通学で使う学生が多く、震源地が近く被害が多かった、阪急京都線や JR 京都線は夜遅くまで復旧できませんでした。翌日以降大学はどうなるのかと思いましたが、授業があるのか、また地震に備え学生はどのようにしたらよいのかといった方針が大学から全く連絡がなく、どうすれば良いかわかりませんでした。今後、今回のような大きな自然災害に対して、適切な情報をしっかり発信するべきではないかと思えます。

【回答】（回答日：2018 年 6 月 20 日）

（総務担当理事 森田正信、施設担当理事・副学長 佐藤直樹、学生担当理事・副学長 川添信介）

ご意見ありがとうございます。

「特別警報、暴風警報発令時及び公共交通機関運行休止時の授業・試験の取扱い」については、国際高等教育院ならびに各部局の定めるところにより、KULASIS・学生便覧等で周知しているところですが、突発的な災害の発生時における情報発信のあり方につきましては、今回の事例も含めて検討し、一層の改善に努めたいと考えております。

なお、今回の地震による大学全体としての休講は予定しておりません。今後、余震の状況により大学全体として休講の決定をしたような場合には、速やかにホームページ及び KULASIS にて通知いたします。また、部局単位や授業単位で休講することもありますので、部局のホームページ等もご確認願います。

交通機関の乱れ等による休講については以下 URL のページを参考にしてください。

<http://www.z.k.kyoto-u.ac.jp/zenkyo/weather>

このほか、地震対応マニュアルについては、以下 URL のページを参考にしてください。

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/campuslife/notice2/documents/jishinmanual-Japanese.pdf)

[campus/campuslife/notice2/documents/jishinmanual-Japanese.pdf](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/campuslife/notice2/documents/jishinmanual-Japanese.pdf)